

観光ボランティアガイドの会からのお知らせ

7月パネル展示

郷土偉人「みかすいさいきどう三日水齊亀童と りゅうほうさいぎぼく流芳斎宜穆と仁和寺」

善学院にある顕彰碑の人物紹介とそれにつながる仁和寺を紹介します。

知られざる郷土の偉人です。

当時の神戸を思い浮かべてご覧ください。



8月の予告

パネル展示 郷土を知ろう！ 「伊吹山の植生保全とシカ被害」

神戸中学校の校歌にも登場する山、「伊吹山」の特徴や、ニホンジカによる深刻な食害から、植生を守る為に日々取り組む方々を紹介します。



文化財セミナー 日にち：8月30日(土) 開催予定

テーマ「西洋の美学に救われた日本の伝統」

日吉神社の三重塔が、奇跡的に取り壊しを逃れた明治時代の廃仏毀釈。その嵐を止め、文化財保護法の礎を築いたフェノロサと岡倉天心のお話を聞き、大切な文化財をより身近に感じ、後世に受け継いでいきましょう。

申込・問い合わせ

神戸町観光ボランティアガイドの会 会長 寺田弘子 ☎090-2687-0865
まちづくり戦略課 ☎27-0172

解説書つき神戸クイズ

神戸力検定委員会

いんせき 神戸町に隕石が落ちた場所は

問1 大永3年(1523)に突然、隕石が神戸町に落ちてきたという記載が「美濃神戸ふるさと百話 続」にあります。さて、現在のどこの小学校区に隕石が落ちてきたとされているでしょう。

- ①神戸小校区 ②北小校区
- ③南平野小校区 ④下宮小校区

問2 神戸町の輪中堤には約700本の桜並木があります。近隣地域でも桜の木が植えられている堤防が多く見られます。なぜ堤防に桜の木を植えたのでしょうか。答えは3つあります。どれでしょう。

- ①開花時期や落葉の時期を田植えや収穫を始める目安とするため
- ②根が強く地面を固めてくれるため
- ③実を食べることができるため
- ④木材として加工がしやすく、災害時に活用できるため

答はP27下部にあります。

ごうど観光交流館 ひよしの里

9:00~17:00 (火曜定休)
☎51-4704

■ひよしカフェで「尺八演奏会」開催
日 時 7月14日(月) 9:30~
定 員 30名
参加費 300円

■7月の展示
写団「望」写真展

